

図書館資料の探し方【新聞編】

【Step 4】 データベースで新聞記事を読む際の注意点。

具体的な使用方法については、各データベースのヘルプや使い方を参照してください。ここでは、利用する際の一般的な注意事項に関して、簡単に説明します。

4-a. 読みたい新聞によってデータベースが異なります

新聞記事データベースでは、特定の新聞の記事のみを提供している場合がほとんどなので、注意が必要です。

例えば、朝日新聞であればデータベースは「聞蔵 II」、読売新聞であれば「ヨミダス歴史館」、毎日新聞であれば「毎索」、日本経済新聞なら「日経テレコン 21」となります*5。

また、データベースによって記事の収録範囲も異なるので、収録されている期間を事前に確認しておく必要があります。

4-b. 収録時期によってキーワード検索の対象が異なります

比較的新しい新聞記事であれば、多くの場合、記事本文のキーワードから検索することができますが、古い新聞記事では、記事見出しのキーワードだけが検索対象の場合もあります。

検索した結果が予想よりも少ないときには、そのデータベースが検索対象としている範囲や期間などの条件を確認しましょう。

4-c. 検索条件の設定を上手に活用しましょう

ほとんどの新聞記事データベースでは、検索条件に時期や紙面、主題などを限定して検索できる機能が備わっています*6。

条件設定を活用することで、例えば「ソフトバンク」や「DeNA」の企業活動を調べたいときに、プロ野球の結果を除く（または企業ニュースのみ選ぶ）などの検索を行うこともできます。

※5 新聞ごとに使用する DB が異なります
新聞記事データベースいろいろ



※6 検索条件設定欄（「聞蔵 II」の例）

The screenshot shows the search interface for '聞蔵 II ビジュアル'. It includes a search mode selector (Simple, Detailed, Navigation), a keyword input field, and a date range selector. The '発行日' (Issue Date) section is highlighted with a red box, showing options for month, year, and full period. Below that, the '検索オプション' (Search Options) section is also highlighted, showing checkboxes for '見出しと本文と補助キーワード' (Title and full text and auxiliary keywords) and '見出しと本文' (Title and full text). There are also checkboxes for '朝日新聞' (Asahi Shimbun), '朝刊' (Morning edition), and '夕刊' (Evening edition). The 'リスト表示' (List Display) section shows '件数' (Number of items) set to 20 and '順序' (Order) set to '新しい順' (Newest first).

【Step 5】 その他新聞記事へのアクセス方法

新聞記事の読める資料としては、データベースや原紙のほか、過去に刊行された新聞記事を時代・主題別にまとめた索引誌、過去に刊行された新聞を冊子体や CD-ROM、マイクロフィルムなどの媒体で再刊行した復刻版・縮刷版などがあります。

これらの索引誌や復刻版・縮刷版は、図書館 HP の「所蔵新聞リスト」で確認できるほか、OPAC で検索して探すこともできます。利用の方法は、通常の図書や雑誌の場合と同じです。

OPACURL : <http://glim-ir.glim.gakushuin.ac.jp/opac2/>

QR コード



※図書館資料の探し方については、こちらのページも参考にしてください。

URL : <http://www.gwc.gakushuin.ac.jp/library/howtouse.html>

QR コード

